

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成20年4月10日(2008.4.10)

【公開番号】特開2005-111026(P2005-111026A)  
 【公開日】平成17年4月28日(2005.4.28)  
 【年通号数】公開・登録公報2005-017  
 【出願番号】特願2003-350294(P2003-350294)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】  
 【提出日】平成20年2月22日(2008.2.22)  
 【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

遊技機前面側に開放された筐体と、遊技に関する各種制御を実施する制御基板装置とを備え、前記筐体内にその背面部に対向するようにして前記制御基板装置を配置した遊技機において、

前記筐体の背面部に固定された第 1 部材と、

前記制御基板装置を装着し、前記第 1 部材に軸支されその軸支部分を中心として回転する第 2 部材とを備え、

前記第 1 部材及び前記第 2 部材を連結部材により分離不能に連結した状態で前記第 2 部材を回転させ、前記制御基板装置を、前記背面部に対向する状態と同背面部から離れて遊技機前方向に移動した状態とで変位可能となるよう構成したことを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記第 1 部材と前記第 2 部材とが、前記連結部材としての圧入ピン部材により分離不能に連結されている請求項 1 に記載の遊技機。

【請求項 3】

前記制御基板装置と前記第 2 部材とが封印結合手段により封印されている請求項 1 又は 2 に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記制御基板装置を構成する制御基板の少なくとも一部が前記筐体の前面開放部よりも遊技機前方に移動できるようにして前記第 2 部材を変位させる構成としたことを特徴とする請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の遊技機。

【請求項 5】

外周に複数の図柄を付した回転体を有し、該回転体の回転に伴いその外周部の図柄を可変表示する可変表示装置を前記筐体内に設けた遊技機であって、前記筐体内で前記可変表示装置と筐体天井部との間に、前記第 1 部材と前記第 2 部材とを配置したことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の遊技機。